

文書管理システム及び財務会計システム更新業務公募型プロポーザルに係る 事前システムデモのシナリオ

1 シナリオ 1

事前システムデモのシナリオ 1 は、次のとおりとする。

- ア 補助事業交付申請書を受理する。
- イ 補助事業交付申請書に基づき、補助金交付決定通知書を起案する。
- ウ 起案の決裁後、補助金交付決定通知書に公印を押印する。
- エ 補助金交付決定通知書に基づき、支出負担行為書を起票し、決裁を受ける。
- オ 補助事業実績報告書・支出を証する書類を受理する。
- カ 補助事業実績報告書に基づき、補助金額確定通知書を起案する。
- キ 起案の決裁後、補助金請求書を受理する。
- ク 受理した補助金請求書に基づき、支出決定書を起票し、決裁を受ける。
- ケ 口座振込処理のデータを作成する。

2 シナリオ 2

事前システムデモのシナリオ 2 は、次のとおりとする。

- ア 備品購入にかかる起工伺いを起案し、決裁を受ける。
 - ・デスク 70,000 円×10 台×1.1=770,000 円
 - ・チェア 30,000 円×10 台×1.1=330,000 円
 - 合計 1,100,000 円
- イ 予定価格を 1,000,000 円とし、入札を執行したところ、税抜き 950,000 円で落札される。
- ウ 入札結果を踏まえ、契約締結伺いを起案し、決裁を受ける。
- エ 契約書に基づき、支出負担行為を行う。
- オ 納品後、備品登録を行う。
- カ 請求書を受理し、支出決定書を起票し、決裁を受ける。

3 事前システムデモの内容

- (1) デモ時間は、40分間程度とする。
- (2) デモは、オンライン・対面のいずれでも可能とする。
- (3) デモでは、起案の差戻や起案の合議フロー、伝票の審査や返戻についても触れることが望ましい。
- (4) デモに用いるシステムは、提案予定のシステム形態やバージョンであることが望ましい。
- (5) デモ終了後、操作に関する質問や確認を行うことがある。

4 留意事項

- (1) デモシナリオ及びデモ様式を基に、システムデモを行うこと。なお、日付など

デモ様式に記載の事項がシステムデモに適さないときは、デモ様式を適宜修正すること。

(2) デモ時間の範囲で、シナリオ以外の操作を行うことは可能とする。

5 デモ様式

(1) シナリオ1

デモ様式1 補助金交付申請書

デモ様式2 補助金交付決定通知書

デモ様式3 補助事業実績報告書・支出を証する書類

デモ様式4 補助金額確定通知書

デモ様式5 補助金請求書